

スギゴケ科

スギゴケ

Polytrichum juniperinum Willd. ex Hedw.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

■ 県内分布

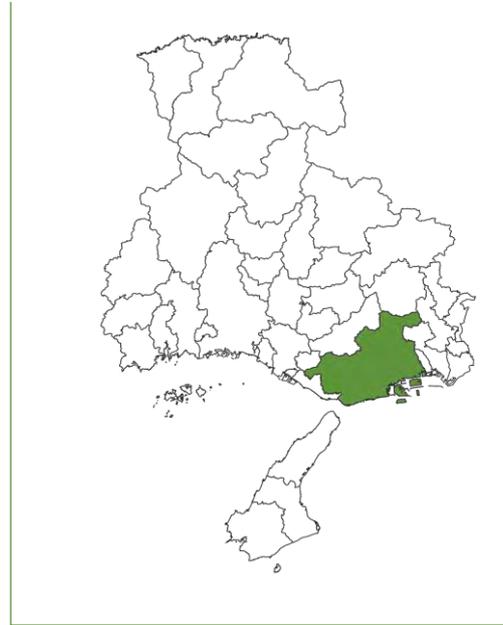
神戸市

■ 国内分布

北海道、本州、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

現状は不明。初記録以降に報告はなく、おそらく六甲山では絶滅。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

茎は直立するがときに枝分かれし、高さ3-10cm。葉は乾くとゆるく茎に接着し、基部は卵状楕円形の鞘部となり、全体は披針形。葉身部の縁は全縁で内側に広く折れ畳んで薄板を被うのが良い特徴。中肋は赤褐色の芒状に突出し、葉の長さは芒を除き4-9mm、芒は葉身部の1/8-1/4長、鋭い歯が並ぶ。薄板の高さは6-8細胞あり、頂端細胞は横断面でフラスコ形。雌雄異株。蒴柄は長さ2-8cmでばらつく。山地からハイマツ帯の地上に生育する。